

昭和五十三年六月六日提出  
質問第四七号

官公需印刷物の入札制度及び一般印刷物の海外発注問題に関する質問主意書  
右の質問主意書を提出する。

昭和五十三年六月六日

提出者 清水 勇

衆議院議長 保利 茂殿

官公需印刷物の入札制度及び一般印刷物の海外発注問題に関する質問主意書

官公需印刷物の入札制度及び一般印刷物の海外発注問題に関し、次の事項について質問する。

一 官公需印刷物の入札制度について

1 印刷物の官公庁入札は、従来物品納入扱いとされていたが、最近一部官公庁において印刷業は製造業であり、入札において製造請負制を適用している。

この措置は私も妥当なものと思う。

このことについて大蔵省及び自治省もこれを認める見解を示しているが、この際改めてこの取扱いについて明らかにされたい。

2 右の件について全国的に同一の措置を講ずるため、都道府県に対する自治省通達を発するなど、今後どのような行政指導を推進するか、その方針を示されたい。

二 海外発注問題について

通産省において計画されている一般印刷物の韓国発注の実態調査について、その内容、進行状況について明らかにされたい。

右質問する。